

市役所等公共施設整備基本計画説明会について

1. 概要

平成 28 年 11 月 27 日（日）午後 2 時から午後 4 時まで市役所西庁舎 3 階研修室において、市役所等公共施設整備基本計画説明会を行いました。内容は、パワーポイントを使い、現在作成中の基本計画の概要説明、庁舎に望むことなどについてのグループワークを行いました。参加者数は、21 人でした。

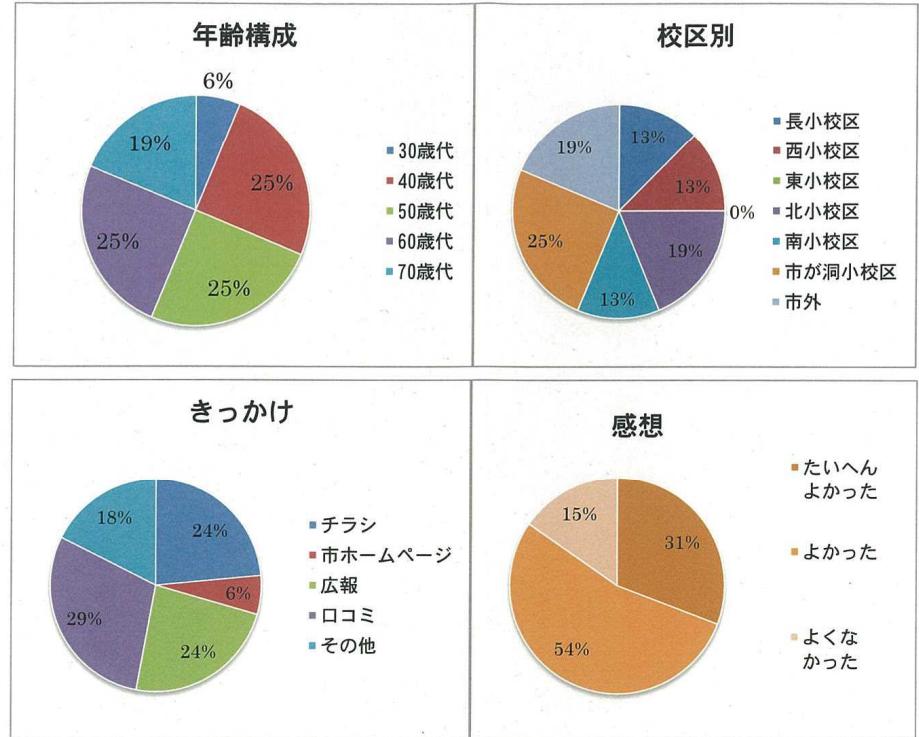
2. 主な意見

- (1) 防災拠点としての整備を充実させるため、庁舎の建替えは必要である。
- (2) 利便性や人口分布を考えると、現在の敷地内に庁舎を建てることに拘るよりも、グリーンロード・リニモ沿線上での設置が望ましい。
- (3) 高齢者や子育て世代に配慮し、高層よりも移動に便利な低層で横に広い庁舎とすることで、1 フロアで窓口業務が行えるような庁舎であるとよい。
- (4) 若いまちならではの、子育て世代に配慮した待合スペースやキッズコーナーなどが充実した庁舎であってほしい。
- (5) 駐車場や通路など、全体的に余裕のあるスペースを確保してほしい。
- (6) 緑のある、環境に配慮した庁舎を望む。

3. アンケート集計

アンケート提出者数

- (1) 人数
17 人 / 21 人中
- (2) 年齢構成 (16 人)
30 歳代 1 人 (6%)、40 歳代 4 人 (25%)、50 歳代 4 人 (25%)、60 歳代 4 人 (25%)、70 歳代 3 人 (19%)
- (3) 校区別 (16 人)
長小：2 人 (13%)、西小：2 人 (13%)、東小：0 人 (0%)、北小：3 人 (19%)、南小：2 人 (13%)、市が洞小：4 人 (25%)、市外：3 人 (19%)
- (4) きっかけ (17 人)
チラシ：4 人 (24%)、市 HP：1 人 (6%)、市広報 4 人 (24%)、口コミ：5 人 (29%)、その他：3 人 (18%)
- (5) 感想 (13 人)
たいへんよかったです：4 人 (31%)、よかったです：7 人 (54%)、よくなかったです：2 人 (15%)



4. 今後の予定

- (1) 平成 28 年中に市役所等公共施設整備基本計画を取りまとめます。
- (2) 平成 29 年度において、作成した基本計画をたたき台として、市民の意見・提案を受けながらよりよいものとしていきます。

市役所等公共施設整備 基本計画説明会



まちづくり
まずは笑顔で
こしにちは

長久手市 総務部 財政課

平成28年11月27日¹

目次

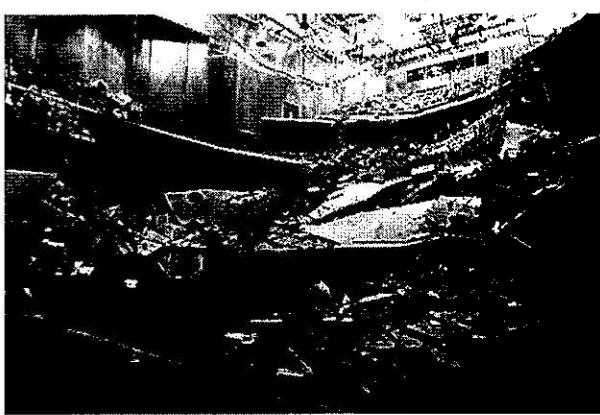
1. 公共施設の現状
2. 市役所庁舎整備の必要性
3. 現敷地における建替え
4. 市役所に必要な機能
5. グループワーク

1. 公共施設の現状

3

公共施設の現状

2011年3月11日
東京九段会館天井崩落



2012年12月2日
中央道笹子トンネル事故



これらの事故をきっかけに、公共インフラの老朽化問題が注目され始めた。

4

長久手市の公共施設の現状

施設名	竣工年度	築年数	備考
市役所本庁舎	昭和42年	49年	H15年度耐震改修済
長久手小学校	昭和44年	47年	H31年度～大規模改修予定
市役所西庁舎	昭和49年	42年	H20年度耐震改修済
長久手中学校	昭和49年	42年	H28年度～大規模改修中
西小学校	昭和51年	40年	H34年度～大規模改修予定
消防庁舎	昭和57年	34年	
北小学校	昭和58年	33年	H29年度～増築工事予定
桙ヶ池体育館	昭和62年	29年	
中央図書館	平成4年	24年	
文化の家	平成9年	19年	H28, 29年度大規模改修中
福祉の家	平成14年	14年	再整備構想策定済

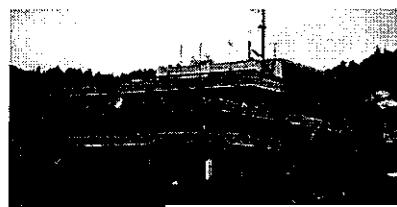
2. 市役所庁舎整備の必要性

災害による庁舎の損壊

東日本大震災や熊本地震発生により、庁舎、病院等重要な防災拠点が損壊し、応急対応に支障。



宮城県南三陸町防災対策庁舎



宮城県女川町役場



熊本県宇土市役所



熊本県益城町役場

○大規模災害発生時において初期対応から復旧、復興にわたって拠点となる市庁舎を安全性の高いものとすることが必要。

7

現在の市役所の竣工年次

本庁舎

昭和42年竣工(築49年経過、長久手市の施設で一番古い施設)

平成16年耐震改修

昭和62年東側新館増築(築29年経過)

西庁舎

昭和49年竣工(築42年経過)

平成20年耐震改修

北庁舎

平成22年竣工

○市役所は、竣工後、約30年から50年を経過しており、安全性を高める意味でも再整備が必要。

8

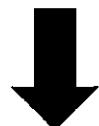
3. 現敷地における建替え

9

候補地選定について

現在の敷地における建替えについて

- 1 昭和42年、長久手村の時代からずっとここにあり、役所庁舎として広く認知されている。
- 2 現在ある機能を継続利用しながら新しい庁舎への移行ができる。
- 3 市街化調整区域には新規に庁舎建設ができないが既存区域は建設できる。



- 1 誰もが知っている場所にある。
- 2 引っ越し作業が比較的容易にできる。
- 3 新たに確保する土地が必要最低限となる。

4. 市役所に必要な機能

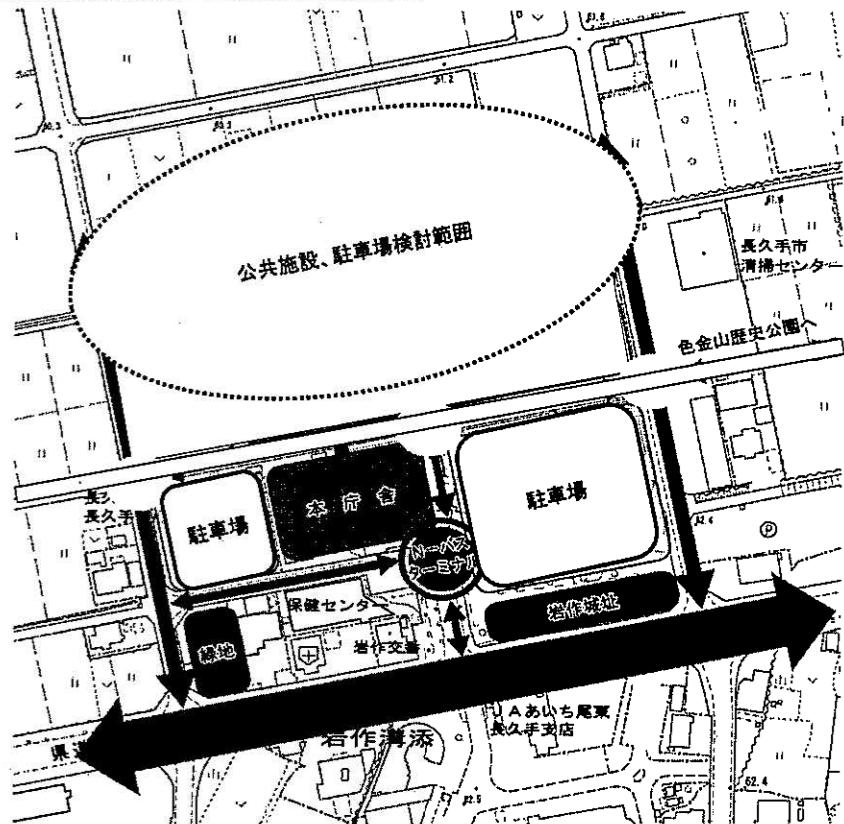
11

市役所に求められる機能について

- ① 安心・安全の拠点としての庁舎
防災機能
- ② 行政サービスが向上する庁舎
市民協働・活動、情報発信機能
- ③ 誰もが利用しやすく、人にやさしい庁舎
ユニバーサルデザイン
- ④ 環境に配慮した庁舎
環境配慮機能

12

新庁舎のゾーニング(案)



13

ご清聴ありがとうございました。

14

市役所等公共施設整備基本計画の作成状況について

1. 現状

「市役所等公共施設整備基本計画作成検討委員会」において、基本構想の一部修正を踏まえ、市役所整備の必要性、市役所に求められる役割、機能等について、検討し、とりまとめを行っている。

2. 項目

以下の項目を基本として 50～60 ページ程度の記載を予定している。

- (1) 市役所等再整備の必要性
- (2) 現庁舎の現状と課題
- (3) 新庁舎の整備方針
 - ア 新庁舎に求められる役割
 - イ 新庁舎に求められる機能
- (4) 市役所等公共施設配置の検討
 - ア 前提条件
 - イ 公共施設整備の検討方針
 - ウ 新庁舎等のゾーニング
- (5) 事業計画
 - ア 概算事業費
 - イ 事業手法
 - ウ 事業手法の選定

総務委員会所管事務調査「公共施設等総合管理計画」について

公共施設等総合管理計画は、国が求める平成 28 年度末までに策定する予定で作業を進めています。しかし、今年度策定する計画は、白書に近いものであり、国が求める最低限の内容を盛り込む予定です。本格的な個別の施設や事業ごとのコスト計算や施設別の評価、詳細な分析に基づく長期財務シミュレーション、中長期更新費用の算出、今後の施設のあり方などについては、平成 29 年度に引き続き行います。

1 平成 28 年度事業進捗状況

(1) 平成 28 年度予定事業

- ① 平成 27 年度に作成した基礎データを基に、施設分類、地区別に分析し、結果をまとめることや、マネジメント基本方針を検討
- ② 総合管理計画「中間まとめ」の作成
- ③ 市民アンケートの実施、集計及び分析
- ④ 市民説明会及び意見交換の実施
- ⑤ パブリックコメントの実施

上記を行い、年度末までに総合管理計画としてまとめる。

(2) 現在の進捗状況

現在、上記の①及び②まで進捗している。

(3) 今後の予定

- ③ の市民アンケートは年明け早々に無作為抽出の 2,000 名に発送する予定
- ④ の市民説明会及び意見交換会は、1 月 22 日（日）午前 10 時から、西庁舎研修室にて実施予定
- ⑤ のパブリックコメントは、2 月中旬から 3 月中旬に実施予定

2 平成 29 年度事業予定

- ① 事業別・施設別行政コスト計算、施設別評価
- ② 中長期更新費用の算出
- ③ 長期財務シミュレーションの作成
- ④ 推進体制及び仕組みの検討

施設のあり方や施設の有効活用などについては、市民と一緒に検討を行う予定。

上記を行いながら、総合管理計画改訂版としてまとめる。

平成28年度事業実施スケジュール表
(繰越明許・事故繰越し・継続費・主要事業)※該当に○を付けてください。

番号	課等名 事業名 H28予算額	事業内容	年間スケジュール												備考
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	総務部財政課 公共施設等総合管理計画 策定事業 5,366千円	総務大臣からの要請により、自治体は平成28年度までに、公共施設等総合管理計画を策定することが求められていることから、本市においても同計画を平成28年度末までに策定する。 平成28年度は、総合管理計画の中間まとめを作成したところで、市民の意見を伺い、年度末までの計画策定を行う。	[Redacted]												市の公共施設の現状について明らかにした中間まとめを作成。12月中旬には二役レクを行い、12月末完成予定。